



申込方法

本講演会の申込方法は、以下の3つの方法で行っております。各講座では会場の席の都合上、定員を設けています。各講演会開催月の2ヶ月前の月より先着順に受付し、満員となった際には、キャンセル待ちにて、対応させていただきますので、あらかじめご了承ください。(尚2ヶ月前の月以前の申込については無効とさせていただきます。)

電話でのお申し込み

070-6591-7159

留守番電話対応の際は、お名前、電話番号を残して下さい。折り返し、こちらよりご連絡します。

*受付時間
講演会開催3日前を除く、
平日:9時~17時まで

FAXでのお申し込み

098-862-1686

下記、申込用紙(FAX対応)に必要な事項を記入の上、お申し込み下さい。

メールでのお申し込み

2013stopca@gmail.com

メールでのお申し込みの際には、①参加希望講座名
②お名前、③連絡先電話番号、④メールアドレスをご記入下さい。



受付完了

電話の場合

電話での申込時に、留守電または担当不在で対応した際には、必ず担当者より折り返しご連絡いたしますが、2~3日たっても連絡がない場合は、お手数をおかけしますが、再度上記連絡先にお電話下さい。

FAX&メールの場合

受付後、折り返し受付完了及び諸注意を記載した FAX またはメールを返信いたします。2~3日たっても届かない際には、お手数をおかけしますがお電話下さい。

講演会開催3日前からは電話のみの受付になります。

受付トラブル回避のため、各講演会開催の3日前からは電話のみの受付となりますので、あらかじめご了承ください。

子どもとオトナが元気になる講演会 vol. 3

~子ども・子育てを支援し、子ども虐待のない社会を目指して~



申込用紙 (FAX対応)



申し込み先 FAX 番号: 098-862-1686 (おきなわCAPセンター)

申し込み日: 月 日

名前	名前&フリガナ	参加希望講演会番号
(団体で参加される際は、参加者それぞれのお名前、フリガナ、参加希望講演会の番号もご記入下さい。)		
★開催日程	★受付開始月	
① 10月11日 信田氏講演会in那覇市 ⇨	8月1日 受付開始	
② 11月19日 橋本氏講演会in名護市 ⇨	9月1日 受付開始	
③ 11月22日 橋本氏講演会in宮古島市 ⇨	9月1日 受付開始	
④ 12月20日 杉山氏講演会in浦添市 ⇨	10月1日 受付開始	
⑤ 1月17日 北村氏講演会in石垣市 ⇨	11月1日 受付開始	
職場 (団体で参加される際、ご記入ください)		
FAX番号		
連絡先 (職場・携帯)		
一時保育 (石垣会場のみ実施 *先着順)	お名前 () ()	
	年齢 () ()	

* ご記入いただいた連絡先には、当日天候などの理由で変更などがあつた際にご連絡させていただきます。

* 皆さまからお預かりした個人情報、目的以外に使用しません。

「すべての児童は、心身ともに、健やかに生まれ、育てられ、その生活を保障される」と児童憲章に謳われるように、すべての子どもが適切な養育を受け、健やかに成長できる社会を目指しているところです。しかし、全国的に子ども虐待の相談件数は年々増加しており、平成24年度は6万6千件を超え、これまでで最多の件数となっております。本県においては、児童虐待についての認識や理解の高まりが見られるものの、子ども虐待の発生予防、早期発見・早期対応、子どもの保護・支援、保護者支援などのさらなる取り組みが重要な課題として位置づけられています。

そこで、本県では今年度も児童虐待防止推進を目指す連続啓発キャンペーンを展開。子どもを見守る大人一人ひとりがまわりの子どもに関心を持ち、自分にできることは何かを考え、ためらわず行動する契機とするとともに、妊娠や子育てに悩む親が気軽に相談できるよう相談窓口を周知すること等を目的に、各種講演会を開催します。

■ 期 間：平成 26 年 9 月～平成 27 年 1 月

■ 講演内容：「子ども虐待とDV ～私たちに出来ることを考える～」
他全6講演会 (中面参照)

■ 会 場：沖縄本島内および離島 (宮古島市、石垣市)

主催：沖縄県

共催：特定非営利活動法人おきなわCAPセンター

後援：沖縄県教育委員会、沖縄県社会福祉協議会、各開催市町村 等



全講演会 参加無料

子どもとオトナが元気になる講演会・実施内容

～子ども・子育てを支援し、子ども虐待のない社会を目指して～

今年で3年目となる「子どもとオトナが元気になる講演会」今年も新たな講師をお迎えして、多角的な内容で開催します。大きなテーマとして子ども虐待防止推進を目的に実施しますが、講座内容や開催地を変えることで、子どもを支援する現場の皆さんや県民の皆さんのニーズにこたえられるものとなっております。

メディア等にも出演されている講師陣を起用しての講演会。沖縄県にて生の声を聴ける貴重なチャンスです。是非この機会にご参加下さい。



9/1 虐待防止に向けた連携・連動を

9/1 (月) 専門職向け講演会
※一般の方はご参加いただけません。
『児童問題に対する
児童相談所と市町村の連携
～要保護児童対策地域協議会の運営を通して～』
定員 **150人** ◆時間：13:30～16:30

オススメPOINT

子ども虐待防止のため、地域でもっとも重要な「要保護児童対策地域協議会」。児童相談所と市町村の児童家庭相談窓口との具体的な連携モデルについてご講話いただきます。

児童虐待防止月間における特別講演会

10/11 (土) 一般向け講演会
『子ども虐待とDV
～私たちに出来ることを考える～』
定員 **300人** ◆時間：14:00～16:00
◆会場：沖縄県市町村自治会館
ホール

オススメPOINT

家庭で起こる暴力、DVや虐待は非常に複雑に絡み合う問題であると同時に、家庭という密室で起こることから、どのように他者がかわかっていくかは大きな問題である。長年のカウンセリング業務を通じて、本問題についてもジェンダーの視点から啓発活動を行う信田さんの講話は、どうすれば適切な支援が出来るのかを考える機会となります。

*会場は、駐車場に限りがあり駐車できない場合があります。可能な限り公共交通機関をご利用ください。

*会場の都合上、お子様連れのご参加はお断りしています。あらかじめご遠慮願います。

講師：安部 計彦 (アベカズヒコ)
(西南学院大学
人間科学部社会福祉学科 教授)



1978年より北九州市児童相談所に
入職。児童相談所心理判定員、判定係長、
北九州市立障害福祉センター障害者福祉係長などを経
て、2005年より現職。日本子ども虐待防止学会理事、
全国児童相談研究会評議委員、福岡市児童福祉審議会
委員 等

◇主な論文
「市町村との機能連携」
『子育て支援と心理臨床 vol.7』
(福村出版) 他多数発表



講師：信田 さよ子 (ノブタサヨコ)
(原宿カウンセリングセンター所長
臨床心理士)



岐阜県生まれ、原宿カウンセリングセン
ター所長で臨床心理士。お茶の水女子大学
大学院修士課程修了。駒木野病院勤務等を経て1995
年に原宿カウンセリングセンターを開設。さまざまな
依存症や摂食障害、DV や虐待などに悩む本人や家族
へのカウンセリングを行っている。

◇主な著書
『DVと虐待
「家族の暴力」に支援者ができること』
(医学書院)
『子どもの虐待防止最前線』(大月書店)
『カウンセラーは何を見ているか』(医学書院)
他多数発表



子どもを虐待から守るために

**11月
2地域開催**

各会場定員
150人



一般&専門職向け講演会
『子どもと話そう生と性
～虐待の予防と被害者の支援～』
☆名護会場 11月19日(水)
◆時間：18:30～20:30
◆会場：名護市労働福祉センター
☆宮古島会場 11月22日(土)
◆時間：14:00～16:00
◆会場：沖縄県宮古島合同庁舎

オススメPOINT

性に関するたくさんの情報が溢れる現代社会において、子どもたちに正しい知識を与え、いのちの大切さを伝え、性虐待から守るために出来ること、また性虐待サバイバーという講師の経験を基に、被害者支援の効果と方法について考える機会となります。

虐待の背景にあるものを

12/20 (土)

定員
150人

ジャーナリストの視点から読み解く
一般&専門職向け講演会
『ネグレクト社会を変える
～育児放棄、その背景にあるもの～』
◆時間：14:00～16:00
◆会場：浦添市産業支援センター結の街

オススメPOINT

育児放棄(ネグレクト)による子どもへの虐待は沖縄県においても非常に深刻な問題となっており、支援方法等も更に強化する必要があります。大阪二児置き去り死事件について取材を続けてきた杉山さんの講話を通して、孤立し、途方に暮れる親子を取り巻く「ネグレクト社会」を変えるアクションについて考える機会となります。

孤育てから、子育てへ

1/17 (土)

定員
150人

一般&専門職向け講演会(一時保育有)
『自尊感情を育む
オトナと子どもの関係を』
◆時間：14:00～16:00
◆会場：石垣市健康福祉センター

オススメPOINT

いい親であろうとして、子どもにきつくあたってしまい、自己嫌悪に…。子育て中の親なら一度は経験したことがあるもの。このように子育て中の問題について、北村さん自身の育児体験や活動を通して見えてきた、自分も子どもも幸せになる子育て方法についてのヒントをご講話いただきます。

講師：橋本 明子 (ハシモトアキコ)
(リアライズYOKOHAMA
代表)



カナダで開発された女性のための
自己防衛のための自己防衛プログラム
『WEN-DO』資格2002年8月取得。指導普及のため
のワークショップを行っている。1995年より子
ども虐待防止活動に関わる。セルフカウンセリング初
級講座修了。CAP(子どもへの暴力防止)スペシャ
リスト。知的障がい児性教育ファシリテーター養成講
座修了。ファシリテーター養成講座修了など。

◆主な著書
『セルフ・ディフェンス
あなたは正しい!』(三五館)



講師：杉山 春 (スギヤマハル)
(ジャーナリスト)



1958年生まれ。雑誌記者を経て、フリー
のルポライター。著書に、小学館ノンフィクション
賞を受賞した『ネグレクト—育児放棄 真奈ちゃん
なぜ死んだか』(小学館)の他、大阪二児虐待死事件を
取材した『ルポ虐待』(ちくま新書)がある。



講師：北村 年子 (キタムラトシコ)

(ノンフィクションライター
自己尊重トレーニング・トレーナー)



文芸誌・女性誌の編集者を経て、フリー
ランスのノンフィクションライターとなる。また、自
らの育児体験をとおして、子育て・子育て支援のセミ
ナー、虐待防止プログラム、子ども・親・教師、子育
てにかかわる人びとの自尊感情(セルフ・エスティ
ム)を育てるための「自己尊重ワークショップ」も、精
力的におこなっている。

◆主な著書『おかあさんがもっと
自分を好きになる本
—子育てがラクになる
自己尊重トレーニング』

